

こどもの心にひろがる愛と友情の物語

ミュージカル

アルプスの少女ハイジ

2幕10場

セバスチャン 正木 慎也

クララ 鎌田 ひかり

原作 ヨハンナ・スピリ

演出 源 紀

脚本 田辺 慶

プロデューサー/相羽 源之助

制作/深田 倫紀/川島 清和

元SKE48

ハイジ 今出 舞

制作/TS劇団東少

- 音楽 塩谷 翔
- 振付 相羽 源氏
- 美術 園 良昭
- 照明 立川 直也
- 音響 木谷 晶代
- 衣裳 山田 いずみ
- 舞台監督 伊藤 勝昭

2019年 **9月14日(土)** 開場 14:00 開演 14:30

総社市民会館 (総社市総合文化センター)

■入場料/全席自由 一般1,500円 高校生以下1,000円(当日300円UP)

※0歳児からご入場いただけます(2歳以下ひざ上鑑賞無料)

※公演中止の場合を除き、チケットの払い戻しはできません。

劇団東少創立70周年記念プレゼント

先着入場者10名様限定!
お楽しみに★

■プレイガイド チケット発売日 2019年6月14日(金)

総社市総合文化センター(TEL:0866-92-3491)

宮盛書店総社店(TEL:0866-92-9229)

天満屋ハッピータウンリブ総社店(TEL:0866-92-5555)

岡山シンフォニーホールチケットセンター(TEL:086-234-2010)

アルスクラしきチケットセンター(TEL:086-434-0010)

インディスク(TEL:086-422-1457)

■お問合せ/公益財団法人総社市文化振興財団 総社市中央三丁目1-102(総社市総合文化センター内) TEL (0866) 92-3491

主催:公益財団法人総社市文化振興財団 共催:総社市・総社市教育委員会

わくわくドキドキ★
ボックスステージツアー 当日 13:00 スタート!

舞台、音響、照明、楽屋などの舞台裏をご案内します!
参加対象:チケット購入者先着30名様(6歳以上)
申込方法:公演当日12:30から総合文化センター事務所にて整理券を配布します。

お願い

駐車場に限りがあります。なるべく公共交通機関でご来場ください。

ミュージカル

アルプスの少女ハイジ

かいせつ

この作品の魅力は何といっても、「ハイジ」の生き方です。逆境にもめげず、どんな環境に置かれても対応できる素直さ。そして、純真で明るく自由奔放に生きているハイジを見ていると、つい引き込まれてしまうのです。

ハイジはいろいろな人たちと出会います。頑固一徹なアルムじいさん、元気いっばいの牧童ペーター、生きるのに精いっばいのデーテおばさん、いつも人の輪と幸せを願う牧師、やさしい実業家のゼーゼマン、そこで働く家庭教師で猫ぎらいのロッテンマイエル、幽霊ざらいでユーモアたっぷりの執事のセバスチャン、そして車椅子で生活するちょびり寂しそうなクララ、と多彩です。

この物語の一番の見どころは、ハイジが車椅子のクララを、何とか自分の足で歩かせようとする場面です。ハイジの気持ちがクララに伝わり、クララは歩けるようになるのです。その二人の愛と友情が舞台いっぱいに広がります。

子どもたちに愛と友情の大切さ、ハイジのように「生きているって素晴らしい」と感じてもらいたい作品です。また、芝居と歌と踊りで構成されたミュージカルなので、子どもから大人まで楽しめる作品となっております。

あらすじ

ハイジはデーテおばさんに連れられてアルプスにやって来ました。アルムじいさんに預けられたハイジは、部屋の隅にベッドをつくってもらいました。ベッドから見える空には手のとどきそうなたくさんの星、ハイジはうれしくてたまりません。

ハイジは山羊飼いのペーターとすっかり仲良くなり、アルムじいさんとも心を通わすようになりました。そして、自然いっばいのアルプスを大好きになったハイジ。ところが、何ヶ月かたち、デーテおばさんがハイジをフランクフルトのゼーゼマン家に連れていくためにやって来ました。別れることになったハイジとアルムじいさんは、悲しくて胸がはりさけそうでした。

フランクフルトのゼーゼマン家に着いたハイジは、足の不自由なクララや家庭教師のロッテンマイエル、執事のセバスチャンと生活することになりました。都会の生活になれないハイジは失敗の連続で、怖いロッテンマイエルさんにおこられる毎日でした。一方、クララは明るいハイジが大好きになり、ハイジと過ごす毎日は楽しくて仕方ありません。

ところがある日、夜中に幽霊が出るとうわさがたち、正体を確かめると、幽霊だと思っていたのはハイジでした。ハイジはアルプスに帰りたくて、寝ぼけてひとりで歩き回っていたのです。ゼーゼマンはハイジの気持ちを察して、ハイジをアルプスに帰らせることにし、クララも一緒にアルプスに行かせることにしました。

ふたたび山小屋に帰ってきたハイジを、アルムじいさんはしっかりと抱きしめました。そして、ハイジは「クララが自分の足で立ってほしい」とクララの歩く練習を手伝います。歩くことをあきらめていたクララですが、ハイジに励まされて奇跡的に立ち、歩けるようになったのです。

劇団東少の紹介 “劇団東少 創立70周年記念”

劇団東少は、1949年創立以来公演活動を続けて半世紀を越えた歴史ある児童演劇の専門劇団です。公演地は全国的であり、公演日数も年間100日を越え15万人以上の動員をしています。特に東京公演では、1985年からスタートした東京日本橋の三越劇場で夏・冬のファミリー劇場は、定期公演になり、一般公演の少ない児童演劇界でホール専用の質の高いブランニングが、美しいステージを創り出しています。又、出演者は数百名のオーディションの中から選ばれた、演技・ダンス・歌に実力ある俳優とベテラン俳優が参加し、大人も子どもも感動できる作品を制作し、公演しています。

劇団東少の作品レパートリーは、心の優しさを描き、涙と笑いと感動のできる本格的な創作ファミリーミュージカルとして好評を博しております。

ハイジ 今出 舞



1993年6月12日生まれ。大阪府出身。元SKE48。舞台では「透明少女」「君死ニタマフ事ナカレ 零」「Battle Butler」で主演を務める傍ら、映像作品においても、初主演映画「にっちもさっちも」をはじめ、森山未來主演「煙囪-Gold Rush-」(WOWOW)や、小日向文世、竹下景子が出演する映画「かぞくわり」等に出演している。最近では「新世紀エヴァンゲリオン」アスカ役などで有名な声優・宮村優子出演のオーディオドラマ「トラフィックチューン」にも参加し、声の仕事もこなすなど活動の幅を広げている。

セバスチャン 正木 慎也



90年にアイドルグループ「忍者」として「お祭り忍者」でリードボーカルとしてCDデビュー。史上最短記録のデビュー4ヶ月で紅白出場を果たす他、各音楽新人賞を総なめにする。現在は舞台を中心として活動する傍ら、ソロでのライブ活動や元光GENJIの佐藤寛之と音楽ユニット「DUO」を結成する等、音楽活動も行っている。最近ではバラエティー番組に出演する等、多方面で活動している。

クララ 鎌田 ひかり



群馬県前橋市出身。幼少期はゴスペル、ピアノ、学生時代は器械体操、ダンスに没頭していた。高校卒業後avex artist academyに入りボーカルを学ぶ。NHK紅白歌合戦等のバックダンサーとして活躍したのち、2009年歌手として全国CDデビュー。その後演技を学びミュージカル女優デビュー。劇団東少では「孫悟空」に出演。Am-bitioN所属。



協力/ PKP
G-スタジオ